

## 会 議 録

会議の名称	第7回 本庄市総合振興計画審議会
開催日時	令和4年11月1日(火) <del>午前</del> ・午後 2時00分から <del>午前</del> ・午後 2時20分まで
開催場所	本庄市役所6階 大会議室
出席者	吉田 信解市長 委員：広瀬 伸一会長 清水 静子委員、矢野間 規委員、内田 英亮委員、 鳥羽 孝夫委員、高橋 茂雄委員、芦澤 吉一委員、 小暮 博光委員、戸谷 清一委員、明堂 純子委員、 山田 英希委員、野津 喬委員、上原 泰二委員、 古閑 政委員、杉原 朋子委員、高橋 勉委員、 茂木 達郎委員 事務局：【企画財政部】内田部長 【企画課】橋本課長、日野課長補佐、千田主査
欠席者	委員：岩上 高男副会長、江原 貞治委員、小田島 寛之委員
議題 (次第)	1 開 会 2 会長あいさつ 3 市長あいさつ 4 答 申 本庄市総合振興計画の策定について 5 その他 6 閉 会
配付資料	・本庄市総合振興計画審議会委員名簿 ・第7回本庄市総合振興計画審議会 席次表 ・第7回本庄市総合振興計画審議会 次第 ・(資料1)本庄市総合振興計画審議会 審議経過
その他 特記事項	
主管課	企画財政部企画課

## 会 議 録

<b>会 議 の 経 過</b>	
発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局 (企画課長)	<p>本日はお忙しい中、「第7回 本庄市総合振興計画審議会」にご出席を賜り、ありがとうございます。進行を務めます企画財政部企画課長の橋本と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、入室時の検温等にご協力いただきありがとうございました。また、室内の換気のため一部の扉や窓を開放しています。あらかじめご了承ください。会議中に体調が優れない場合などは、職員までお声をかけていただければと思います。</p> <p>それでは会議に先立ちまして、報告と配布資料の確認をさせていただきます。本日、岩上 高男副会長、小田島 寛之委員より欠席の連絡をいただいておりますのでご報告いたします。</p> <p>また、「本庄市総合振興計画審議会規則」第2条の規定に基づき本会議は公開といたします。同規則第3条の規定により、本会議の開催について市ホームページで公表し、傍聴人の定員について定員10名としてご案内したところ、2名の方のお申込みがございました。なお、本日は非公開事項を有する議題はありませんので、傍聴人の方については、手続を行い入室していただいております。</p> <p>また、本庄ケーブルテレビ様より撮影の申出がございました。なお、会議録作成のため事務局にて会議を録音させていただいておりますので、あらかじめご了承ください。</p> <p>次に配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">(配布資料の確認)</p> <p>これより会議を開催させていただきます。ここからは次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>はじめに、本審議会の会長であります広瀬会長よりごあいさつを頂戴したいと思います。会長、よろしくお願いいたします。</p>
広瀬会長	<p>皆様こんにちは。今日はいよいよ市長への答申ということで、お忙しい中にもかかわらずご出席いただきましてありがとうございます。第1回の会議が早稲田リサーチパークで3月に行われ、</p>

	<p>前回までで6回、本日で答申ということになりましたのは、本当に皆様のお力添え、ご協力の賜物であると会長として感じております。私は5年前も審議会の会長を務めさせていただいているのですが、これまでの市からの提案に対しまして、特に今回は皆様一人一人から忌憚のない意見を頂く中で、更に良いものができたのではないかと感じています。5年前から振り返りますと、新たに土地利用構想や、5年前ではほとんど考えていなかったSDGsについても、今回は取り上げていくというようなものとなりました。皆様方には、会長として感謝の一言でございます。本当に長い間ありがとうございました。</p> <p>本日をもって会議も終了し、少し寂しい気もしますが、いつまでも皆様と議論し続けていくわけにもいかず、答申しなければならないものではございます。本日は答申という形ですが、どうぞ皆様におかれましては、今後の市政進展のため、更なる本庄市へのご協力を頂けますようお願いいたします。ありがとうございます。</p> <p>なお、審議会としては市長への答申までを行います。その後一度会を閉じて、市長との懇談を行いますので、よろしく願いいたします。</p>
事務局 (企画課長)	<p>ありがとうございました。続きまして、市長よりご挨拶申し上げます。</p>
市長	<p>皆様こんにちは。本日は11月1日ということで、大変秋も深まってまいりました。エレベーターは普段は使っていないのですが、今日はたまたま使いまして、エレベーターから見ますと、若泉公園の方が色づいてまいりました。本日最終回となります、第7回本庄市総合振興計画審議会に皆様ご参集いただき、ありがとうございます。</p> <p>本年3月の第1回の審議会におきまして、今後の市政の道筋となります総合振興計画後期基本計画の策定について、こちらの審議会に諮問させていただきまして、7か月が過ぎたところです。この間、広瀬会長をはじめ、委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中ご参集いただき、それぞれのお立場から、それぞれの知見を活かして、様々なご意見を頂戴したと伺っております。</p> <p>私自身は第1回審議会の際に、今は時代の大きな転換期だということを申し上げました。思い起こせば、世界に目を向けます</p>

	<p>と、ロシアのウクライナ侵攻、また、北朝鮮の度重なるミサイルの発射等々、力による秩序の変更を迫る勢いというものが世界で増しており、非常に憂慮すべき事態であると感じております。また、国内におきましては、コロナ禍について徐々に日常を取り戻してきたものの、また第8波というものが心配される場所があります。また、物価高騰、原油高といったことによりまして、市民の皆様方、国民の皆様方の日々の生活への不安、そしてまた、本庄市も見舞われた雹害、あるいは豪雨災害等、自然災害による被害の拡大もまた憂慮すべき事態であります。我々を取り巻く生活環境は、依然として予断を許さない状況です。こういった時代だからこそ、今の状況にしっかり向き合いながら、誰もが将来に向かって、支え合いと、そしてチャレンジができるまちづくりを進めていくことが大事であろうと考えています。</p> <p>皆様方の熱いご議論を頂いた末の、本日この後頂戴いたします後期基本計画の答申でございますが、本市のこれからの5年間の発展に向けた、様々な施策が含まれた内容の計画というだけでなく、これはまさに10年後、20年後を見据えた計画であろうと受け止めているところでございます。策定の中でいただきました皆様方からのご指摘、ご意見をしっかりと尊重しながら、本庄市のポテンシャルを最大限に活かし、そしてPRしていくことで、本庄市が市民の皆様、また全国から選ばれるまちとなるよう進んでいかなければならないと考えているところです。</p> <p>皆様方におかれましては、長きにわたりご審議いただき、改めまして心から敬意と感謝を申し上げ、私からの思いを込めたご挨拶とさせていただきます。大変長い間ありがとうございました。</p>
事務局（企画課長）	<p>次に、次第の4. 答申に移らせていただきます。答申に先立ちまして、これまで皆様にご審議いただきました過程をあらためてご報告申し上げます。資料1をご覧ください。</p> <p>（資料に基づき説明）</p> <p>それでは、答申に移らせていただきます。広瀬会長よりお願いいたします。</p>
広瀬会長	（市長へ答申）
事務局（企画課長）	ありがとうございます。ここで、皆様の写真撮影をさせていただきます。

	(写真撮影)
事務局（企画課長）	皆様、ありがとうございました。 それでは、次第の6. 閉会にあたり、広瀬会長よりごあいさつを頂戴したいと思います。よろしくお願いいたします。
広瀬会長	あらためまして、皆様方におかれましては、本当にありがとうございました。3月28日の第1回審議会から今日まで、お忙しい中ご審議いただき、あらためて感謝申し上げます。 これをもちまして、当審議会は終了ということになりますが、先程も申し上げました通り、どうぞこれからも、市政進展のためにご尽力、ご協力賜りますよう、心からお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。
事務局（企画課長）	ありがとうございました。以上をもちまして、第7回本庄市総合振興計画審議会を閉会いたします。

会長署名 広瀬 研一